



令和8年(2026)1月1日発行

1月号



ホームページ



Instagram

長糸コミュニティセンター 検索

長糸コミュニティセンターあじさい館 糸島市川付 876-1 【TEL & FAX】 323-2032

【HP】 <https://www.city.itoshima.lg.jp/c007/index.html> 【休館日】 毎週月曜・年末年始

謹賀新年

校区のみなさま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は長糸校区事業、長糸コミュニティセンター事業にご理解とご協力を
賜り心より感謝申し上げます。

年明け早々より大規模改修工事が始まり校区のみなさま方やサークル、
各団体のみなさまにはご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、さまざまな
方々が利用しやすいコミュニティセンターへと進化してまいりますので、
あわせてご理解のほどよろしくお願いいたします。

本年も幸多き年でありますよう、お祈り申し上げまして、新年のご挨拶と
させていただきます。

令和八年 長糸コミュニティセンター
あじさい館 職員一同



誰でも、どんな時でも…安心して暮らせる長糸へ

地域カフェ みらい

1/11(日)は…ギター&ウクレレ演奏

1/23(金)は…節分会

9:30~13:30長糸コミュニティセンター

参加費
ひとり1回
300円



1/23(金)同時開催

福祉まるごと相談窓口

糸島市社会福祉協議会より福祉
まるごと相談員さんが来られま
す。生活に関することは、年齢・
内容を問わずご相談いただけま
す。秘密厳守ですので、気軽に
ご相談ください♪

糸島市認知症カフェ事業助成金交付事業

♪今後の予定 ※内容は予告なく変更になる場合があります

2月 8日 (日) 9:30 ~ 13:30 日本舞踊

2月 27日 (金) 9:30 ~ 13:30 お雛様会

※ 上記以外にニュースポーツ、茶話会、ランチタイム(お弁当は事前注文)あり。

お弁当(400円)の注文やカフェについてのお問い合わせは、あじさい館(☎
323-2032)まで ※お弁当は開催日の5日前までにご注文下さい

* 1月の行事予定 *

- 1月 11日(日) 地域カフェみらい
- 13日(火) 区長会
- 16日(金) 健康ヨガ講座
- 21日(水) あいさつ運動(本)
- 23日(金) 地域カフェみらい
- 30日(金) 四者合同学習会



※ 行事予定は、変更になる場合があります

あいさつ運動

【毎月第1・3水曜日 朝 7:30~】

1月21日(水) 担当: 本行政区

2月 4日(水) 担当: 瀬戸行政区

2月18日(水) 担当: 白糸行政区



長糸小学校児童登校時の見守り・声かけ運動です。
長糸っ子の安心・安全のため、みなさまのご参加を
お願いします!

主催: 市同協長糸支部

勤労感謝の日

11月21日(金)、長糸保育園の
園児のみなさんが花束を持って
あじさい館に来てくれました。



加茂区長会長、仲西センター長と園児たち

民生児童委員、主任児童委員の改選がありました

【退任】 藤山守彦(本) 福井正澄(川付・瀬戸)
山崎英司(主任児童委員)

長い間、校区社会福祉にご尽力いただきありがとうございました。

【再任】
波多江豪彦(飯原)
藤田由美子(白糸)
吉丸成美(長野)

【新任】
武内純夫(川付)
古藤里香子(瀬戸)
長沼玲子(本)
古川資啓(主任児童委員)

これからもご協力をよろしくお願い致します。

長糸校区社会福祉協議会

令和8年度 登録団体募集定期利用しませんか?

センターサークル・学校施設利用団体登録には事前の申請・審査が必要です。詳細は長糸コミセンまで♪

長糸コミュニティセンターサークルへの登録

サークル代表者会議

●日時: 2月6日(金) 10:00~11:00

●場所: 長糸コミュニティセンター 会議室

コミュニティセンターの施設を使い、趣味や学習など
の生涯学習活動をしたいという学習者中心の自主グ
ループが対象です。登録サークルには、センターの年
間予約や使用料減免等の利点があります。

長糸小学校体育施設開放事業への登録

学校施設利用調整会議

●日時: 2月4日(水) 19:00~20:00

●場所: 長糸コミュニティセンター 会議室

糸島市では、夜間や学校休業日に学校の施設(体育館・
運動場等)を開放しています。

地域やお友達同士でスポーツを始めませんか。



お互いの命と生活を守りましょう
飲酒運転 〇 連続達成中

872日

2025年12月17日 現在

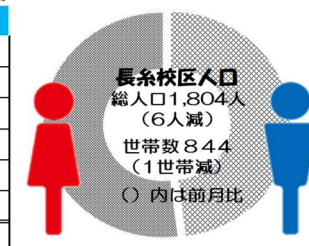


長糸校区まちづくり推進委員会

長糸校区の人口推移

行政区名	男	女	計	世帯数
白糸	40	53	93	41
川付	95	91	186	82
長野	211	208	419	227
飯原	110	138	248	106
本	338	364	702	305
瀬戸	72	84	156	83
合計	866	938	1,804	844

令和7年11月末現在



●センター講座のご案内●

【申込み・問合せ先】 ☎ 323-2032

長系コミュニティセンター

パソコン
スマホ・IT
なんでも

受講無料 協力:長系パソコン教室

よろず相談所

パソコンやスマホなど使いこなしたいけど、難しくてわからない!という気持ちで過ごしていませんか?わからないところも人それぞれ!自分のペースで、そのわからないを長系コミセンで解決できます。お気軽にご参加ください。※はじめて参加される時はお電話(323-2032)ください。

【1・2月の開催日】
1月6日・20日、2月3日・17日
全て火曜日 13:30~15:30

◇LINEのお友達登録の仕方
◇スマホの写真をPCに保管する方法
など、相談者の「知りたい!」「教えて!」にお応えします。お気軽にご参加ください♪



センター主催講座 コミカレ(いきいきながい)

運動不足解消 健康ヨガ講座



ゆったりとした動きのヨガを取り入れた軽運動で運動不足を解消しましょう。冬は運動不足になりがちですが、少しの時間をみつけて体を動かすことで、心も体も元気になります。心身の健康を保ちながら冬を乗り切りましょう。

【開催日】
◇日 時:1月16日(金)10:00~11:30
◇場 所:長系コミュニティセンター 和室
◇講 師:高杉 龍元さん(糸島市地域活動指導員)
◇参加費:無料
◇定 員:8名程度
◇持参品:飲み物、ヨガマット
※お持ちでない方には貸出があります(5名分)ので、申し込みの際にお申し出ください。
◇申込み:開催日の2日前までに長系コミセンへ

市同協長系支部の活動報告

11/14(金)フィールドワーク



秋晴れに恵まれ、大牟田市石炭産業科学館と宮原坑跡訪ねて研修しました。

石炭産業科学館では、我が国の近代化の原動力となった三池炭鉱に関する展示資料のほか、採掘現場を再現したダイナミックトンネルも体験しました。

宮原坑跡では、竪坑櫓・巻揚機室・デビーポンプ室を見学しました。

宮原坑は、過酷な労働と囚人労働が支えていたと聞き胸が痛くなり、頭が下がる思いでした。



11/15(土)ひまわりの種飛ばし

長系小学校全校生徒、保護者の方々、地域の方々や長系保育園の園児さんと一緒に、3年生が心を込めて育てたひまわりの花の種をエコ風船につけて大空へ飛ばしました。「3!2!1!」の掛け声とともにゆっくりと空に舞い上がっていく風船に「わあ~ きれいね~」と歓声があがっていました。風船に込められた「やさしさ」「あたたかさ」が大きく花開くことを願います。



センター主催講座 コミカレ(長系 WAKUWAKU キッズ)

おいがみで季節のリース作り講座

おひなさまやこいのぼりなど、季節のオリジナルリースをつくろう。



※イメージ

◇日 時: 2月7日(土) 10:00~11:30
◇会 場: 長系コミュニティセンター 会議室
◇参加費: 無料
◇講 師: にこにこ文庫のみなさん
◇定 員: 20名(先着順)
◇申 込: 1/30(金)までに長系コミセンへ

糸島市健康づくり課・長系 WAKUWAKU キッズ共催

バレンタイン特別メニューで、親子で楽しく「食」を学ぼう!



小学生親子向け食育講座 日程: 2月11日(水・祝)

バレンタインにぴったりの料理を、親子で一緒に作ってみませんか?「バランスの良い食事って?」「朝ごはんはどうして大事?」「食」について学べるミニ講座と、楽しい調理実習を行います。

【開催内容】
◇時 間: 10:00~12:30
◇場 所: 長系コミュニティセンター
◇参加費: 無料
◇定 員: 8組 16名程度
◇持参品: エプロン・三角巾・飲み物
マスク・ハンカチ
◇申込み: 1/30(金)までに 長系コミセンへ



12/6(土)人権映画祭

令和7年度人権週間行事の一環として長系コミュニティセンター2F大研修室で12月6日(土)10時から開催されました。初めに前原中学校3年生の井上愛麗さんによる人権作文「戦争や平和に関する問題」の発表、続いて映画『猫と私と、もう1人のネコ』の上映が行われ、53名というたくさんの方に参加頂きました。

井上さんは、「戦争や平和に関する問題」について発表され現在起きている戦争や紛争について分析され、いかに戦争が愚かなもので平和が尊いものかを力説された。私たちは、現状を知り、できる範囲でボランティア活動やイベントに参加し、平和主義を貫き笑顔で暮らせるようにと述べた。

映画『猫と私と、もう1人のネコ』は、家族の介護や世話に追われ、子どもらしい時間を奪われてしまう「ヤングケアラー」の現状に焦点が当てられています。ありふれた日常が崩壊した中で、主人公の女子高生、櫻は悩み苦しみながらも、野良猫を救うことをきっかけにした保護猫活動などに関わることで、追い詰められた状況から前向きになるきっかけを見つけた。私たちは気づき、声をかけ、手を差し伸べることの大切さを再認識しました。

